



社長の奥井さん

[運輸、物流、機工、プラント建設
事業を手がける総合企業]

他社にはまねのできない技術で大きなプロジェクトの役割を果たす。そんな株式会社 奥井組の入間市の本社で、社長の奥井さんと人材開発課課長の岸さんにお話をうかがいました。

株式会社 奥井組



入間市・上尾市・日高市



奥井組のオンリーワン技術
JAXA(種子島宇宙センター)へのロケットブースタ輸送

いくつもの事業を展開

■幅広くいろいろな種類のお仕事をする会社ですね

はい、大きく言うと、主に運輸の仕事、機械据付工事の仕事、プラント建設の仕事、クレーンリースの仕事、物流倉庫の保管業務、2×4スチールハウスの建築・フレームの製造、環境に関する仕事などを手がけています。

それぞれの仕事がつながっていて、たとえば運輸の仕事と機械据付工事の仕事というのは、物を運搬したり、物を据え付けるということです。その仕事で使った重機や様々な機械はリースの仕事に役に立ちます。また、運輸で物を運ぶということは、幅広い物流の仕事にもつながっていきます。そして、それらが総合的に利用できる仕事として土木、建築関係の仕事もしています。



ふつうの会社には真似できないオンリーワン技術

■ではそれらの仕事に何か特徴はありますか？

奥井組が運んだり据え付ける物は主に特大品、重量品などの規格外の大きな物だということです。たとえば宇宙ロケットのブースタや電車の車両、航空機、醤油やビール、ワインなどの巨大な醸造タンク、発電設備、産業用大型設備など普通の運送屋さんではとても運べないようなものですし、普通の建築工事屋さんではとても据え付けできないような物です。宇宙ロケットのブースタは群馬県の富岡から種子島の宇宙センターまで130回以上運んでいますし、所沢市の航空公園駅前に保存されているYS11旅客機は入間市の航空自衛隊基地から現地まで陸送し据付けまでを行いました。その時の陸送は航空マニアや見物人が押し寄せる深夜の大イベントでした。



スケールの大きい仕事だから達成感が大きい

■働いている人たちはどんな感じですか？

大型重量物の輸送や据付けといったスケールの大きい仕事をするためには、事前に行政の許可を取ったり多くの準備が必要です。仕事の段取りなど準備をしっかりと行えば、後はスムーズに仕事が完了します。他の会社には真似のできないオンリーワン技術を使って取り組む仕事に、みんな誇りを持っています。そして仕事自体を大いに楽しんでいます。スケールの大きい仕事だからこそ得られる大きな達成感を味わえます。



チャレンジ精神が大切！

■若い人に期待することはどんなことですか？

会社では入社した若い人たちに、安全教育や資格取得に力を入れています。仕事に必要な知識や技術を身に付け、失敗を恐れずチャレンジ精神を持ってほしいですね。将来、仕事全体を取りまとめる責任者として成長してもらいたいと願っています。



美味しいメロン味！
奥井組のオクイグミ

チームワークの良さが自慢！

■社内の雰囲気や環境を教えてください

スケールの大きい仕事は一人ではできないのでチームワークをととても大切にしています。風通しの良い会社風土・人を大切に育てる環境が整っているので、仕事はもちろん、会社のイベントなども全力で楽しく取り組んでいます。



社内イベント (社員が出演する時代劇)

奥井組の事業内容



運輸事業部

大型重量物・精密機械等の輸送



プラント機工事業部

プラント工事・大型重量物の据付工事等



物流事業部

倉庫等のサブリース・各種物流サービス



CFS事業部

2×4スチールハウスの建設



環境等その他事業

アグリ事業・遮熱塗装工事等の環境事業



人材開発課課長の岸さん